

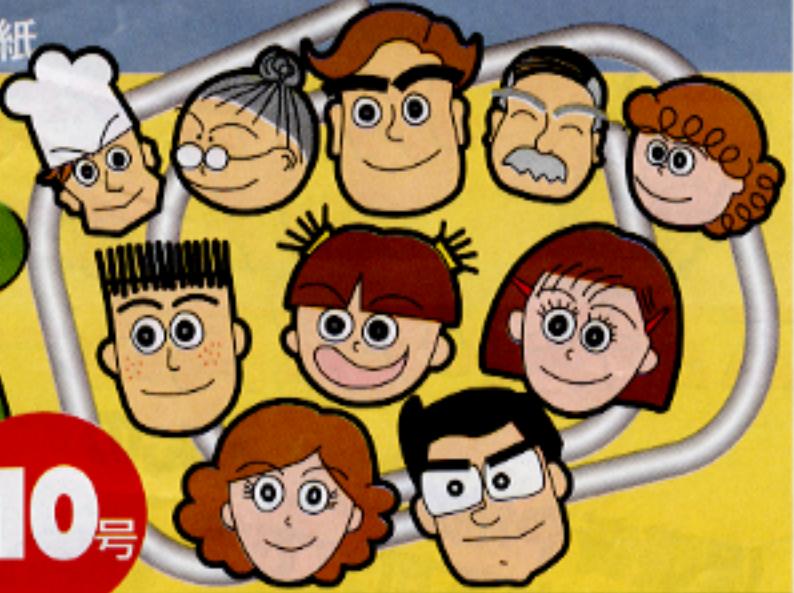
子どもたちの創意ある学習活動をバックアップする情報紙

学校・家庭・地域をつなぐ

くりっか!

CREATIVE LEARNING INFORMATION PAPER

第10号



平成11(1999)年 9月28日発行 広島県教育委員会

教育を変える。

学校からスタートです。

確かな学力を
つけてほしい。

集団生活の中で
社会性を
身につけてほしい。

自己発見のために、
豊かな体験を
積んでほしい。

そんな学校を
つくりたい。

気持ちは、みんな同じです。

24時間いつでも、どなたでも——ネットでコミュニケーション

教育長ホームページ「ホットライン教育ひろしま」では、引き続き教育行政に対する意見を募集しています。教育改革等に関する情報提供も今後さらに充実させて、皆さんのアクセスをお待ちしています。

ホームページの主な内容

- トップページ ●意見記入ページ形式にしたがって簡単に記入できます。
- 直営の店場一皆さんからいただいた意見を紹介しています。
- 教育委員会の主な施策紹介・義務教育改革の取り組みや県民意識調査の結果など の情報提供をおこなっています。
- 関係機関へのリンク集・広島県ホームページに接続して県政情報を閲覧したり、文部省ホームページで新学習指導要領など最新教育情報をアクセスできます。

ご意見等は、広島県政もみじファクスや郵送でも受け付けています。

【教育長ホームページ】 <http://www.hiroshima-edas.or.jp/pref/kyoiku/hotline/>

【県政もみじファクス】 FAX082(224)1122 ポックス番号80634

【郵送】 T739-8514 広島市中区基町9-12

広島県教育委員会管理部総務課 実

(「ホットライン」と明記していただければ幸いです。)



みんなで知恵を出し合って みんなで力を出し合って 広島県の教育は一步、一步、変わります。

保護者や地域の皆さんの
協力が不可欠です。

県民参加による 教育改革

広島県の 教育力の結集

子どものよさや可能性を最大限に伸ばす

義務教育改革

- 校長を中心とした開かれた学校づくり
- 基礎・基本の定着と個性を生かす教育の充実
- 豊かな心をはぐくむ教育の推進
- 県民に信頼される教職員
- 学校、家庭、地域を支援する
教育委員会

目標を実現するために

まず、14のテーマに取り組むことが大切

● 地域ぐるみで子どもを見守る 県民参加による教育改革

県内すべての学校でインターネットを活用する

1 インターネットを活用した情報公開

県内すべての学校がインターネットに接続できる環境
を整備することが必要。



地域の人みんなで子どもを支援する

2 子ども支援センターの設置

保護者や地域の人が自由に集まって子どもを支援する
場を、公民館や学校につくることが必要。

先生以外の人からも学べる環境をつくる

3 学校ボランティア等の協力

PTAや大学生、高齢者など地域の皆さんを人材バンクに
登録し学校教育を支援していただくことが必要。



校長先生をサポートする態勢をつくる

4 学校評議員の導入

地域の幅広い分野の皆さんに学校評議員を委嘱し、学
校運営等について校長に助言していただくことが必要。

● たくましさを育てる 子どもに「生きる力」を はぐくむ教育の推進

基礎学力をしっかりとつける

5 小中連携教育の推進

小学校、中学校が協力し、9年間を見通したカリキュラムや行事で子どもたちの基礎学力をつける態勢をつく
ることが必要。

小学校で教科担任制を研究
小学校でも中学校でも教えられる先生



先生が一丸となって特色をつくる

6 特色ある教育の創造

新しい教育課程にそって特色ある教育を創造するよう、
モデル校を設置するなどして推進していくことが必要。

感動する心など、豊かな心をはぐくむ

7 体験活動の推進

体験活動を教育に取り入れ、実際に多くの出来事や物
に触れて感動する機会を子どもたちに提供することが
必要。



体を動かす楽しさを味わう

8 自ら取り組む体育的活動

授業、部活動、行事、地域のクラブなどを通して運動す
ることの楽しさを子どもたちに体感させることが必要。

次の指導方法を常に考える

9 基礎・基本の定着状況の把握

小中学校の子どもたちの基礎学力を継続的に調査して
指導に反映させることが必要。

● 教育の拠点としての機能を磨く 特色ある学校づくりのための 教育環境の整備・充実

コンピュータやインターネットで子どもの可能性を伸ばす

10 教室と世界をつなぐ情報環境づくり

コンピュータを学校に導入し、指導できる教員を育て、
学校や地域、国とのワクを越えて交流できる環境を整え
ることが必要。



子どもの知的好奇心にこたえられる環境をつくる

11 本を読み自ら学ぶ環境づくり

学校図書館を充実させ、興味を持ったらすぐに読書で
きよう環境を整えることが必要。



先生の勉強を支援する

12 先生が交流・研鑽できる場の設置

先生たちが新しい知識や教育方法を学んだり話し合っ
たりするための教材や資料を備えたセンターをつくる
ことが必要。

学校の「やる気」にこたえる

13 プロジェクト型予算の導入

特色ある教育に積極的に取り組む学校に重点的に予算
を配分することが必要。

先生を民間企業等へ派遣する

14 先生の視野を広げる研修

夏休み等を利用して先生たちを民間企業に派遣したり、
ボランティア活動を実施して、視野を広げることが必要。

■ 平成12年度 ■ 広島県公立高等学校入学者選抜日程 来年度の公立高等学校入学者選抜の日程が決まりました。

選 抜 日 程

(1) 全日制の課程

選 抜 (1)

高等学校の特定の学科・コースにおいて実施するもの、過疎地域等において実施するもの、中学校を指定して実施するもの、の3種類があり、推薦書、調査書、作文、面接等により合格者を決定します。

学区外出願許可願受付	1月 7日(金)～17日(月)正午
入学願書等受付	1月 13日(木)～19日(水)正午
作文・面接等	1月 24日(月)
選抜結果の通知	1月 27日(木)～28日(金)
合格者発表	3月 13日(月)～14日(火)

選 抜 (2) (帰国生徒等の特別入学を含む)

学力検査、調査書等により合格者を決定します。

学区外出願許可願受付	1月 7日(金)～17日(月)正午
入学願書受付	2月 3日(木)～8日(火)正午
入学願書取下げ	2月 14日(月)～15日(火)正午
入学願書再提出	2月 18日(金)～22日(火)正午
入学者選抜願提出	2月 18日(金)～22日(火)正午
調査書提出	2月 18日(金)～25日(金)正午
学力検査等	3月 6日(月)～7日(火)
合格者発表	3月 13日(月)～14日(火)

選 抜 (3)

選抜(1)及び選抜(2)の結果、合格者の数が入学定員に満たない場合に実施するもので、選抜(2)に出願していることを条件に出願でき、調査書、作文、面接により合格者を決定します。

入学願書等受付	3月 17日(金)～21日(火)正午
作文・面接	3月 22日(水)
合格者発表	3月 24日(金)

(2) 定時制の課程

選 抜 (2)

学力検査、調査書等により合格者を決定します。また、平成12年4月1日現在で、満20才以上の志願者は、申請により学力検査の代わりに作文及び面接でも受験が可能です。

学区外出願許可願受付	1月 7日(金)～17日(月)正午
入学願書受付	2月 3日(木)～8日(火)正午
入学願書取下げ	2月 14日(月)～15日(火)正午
入学願書再提出	2月 18日(金)～22日(火)正午
入学者選抜願提出	2月 18日(金)～22日(火)正午
調査書提出	2月 18日(金)～25日(金)正午
学力検査等	3月 6日(月)～7日(火)
合格者発表	3月 13日(月)～14日(火)

選 抜 (3)

選抜(1)及び選抜(2)の結果、合格者の数が入学定員に満たない場合に実施するもので、調査書、作文等により合格者を決定します。また、選抜(1)又は選抜(2)に出願していないなくても出願できます。

入学願書等受付	3月 17日(金)～21日(火)正午
作文等	3月 22日(水)
合格者発表	3月 24日(金)

(3) 通信制の課程

出願書類に基づいて入学許可者を決定します。

入学願書等受付	3月 1日(水)～31日(金)正午
入学許可者発表	4月中旬頃までに、実施校から入学許可者あてに通知する。
[備 考]	入学定員に欠員がある場合には、上記期間後においても受け付ける。

(4) 広島告実高等学校専攻科

選 択 (1)

推薦書、調査書、小論文、面接により合格者を決定します。

入学願書等受付	10月 18日(月)～22日(金)正午
面接等	10月 28日(木)
選抜結果の通知	11月 1日(月)～2日(火)
合格者発表	2月 7日(月)～10日(木)

選 択 (2)

学力検査、調査書、面接により合格者を決定します。

入学願書等受付	1月 20日(木)～27日(木)正午
学力検査	2月 2日(水)
面接	2月 3日(木)
合格者発表	2月 7日(月)～10日(木)

新しい学習指導要領で 学校が変わります。 —小・中学校は平成14年度から—

「学習指導要領」は学校のカリキュラム編成の基準です。新しい学習指導要領は、各学校において、子どもたちに生きる力をはぐくむことをめざし、自ら学び自ら考える力の育成を図るとともに、基礎的・基本的な内容の定着を図り、個性を生かす教育の充実に努めることの重要性を示しています。

新学者
指導要領の
ポイント

子どもたちに、“生きる力”を つけてほしい。



そのための取組みの一つとして、

「総合的な学習の時間」 を新設します。

「総合的な学習の時間」とは?

これまで、とかく「画一的」といわれてきた学校の授業を変えて

- ①地域や学校、子どもたちの実態に応じ、学校が創意工夫を生かして特色ある教育活動が行える時間
- ②国際理解、情報、環境、福祉・健康など、教科をまたがるような課題に関する学習を行える時間

として新しく設けるものです。

「総合的な学習の時間」のねらいは?

「総合的な学習の時間」においては、知識を教え込む授業ではなく、

- ①自ら学び、自ら考える力の育成
- ②学び方や調べ方を身につけ、学習に主体的、創造的に取り組む態度を育成すること

をねらいとした授業が展開されます。



活動内容は?

各学校が創意工夫を發揮して、この時間の趣旨やねらいに即した適切な活動を展開します。

- 自然体験やボランティア活動などの体験的
例えば……な学習や、問題解決的な学習
- グループ学習や年齢の異なる集団での学習
- 地域の人々が参加する学習、地域の自然や施設を利用しての学習など

授業時数は?

小学校

第3・4学年 105時間
第5・6学年 110時間

中学校

第1学年 70～100時間
第2学年 70～105時間
第3学年 70～130時間



授業の名称は?

各学校で自由に決めます。

例えば……○○タイム、△△セミナー、
××自然教室など

いつから?

平成12・13年度は、新学習指導要領の移行期間として位置付けられ、「総合的な学習の時間」については、準備ができた学校からスタートすることができます。



お子さんの学校で
どんな学習活動が
展開されるか注目
してください。

実施にあたっては、子どもたち、保護者や地域の皆さんに積極的に説明を行います。

各高等学校独自の独創的な取り組みを支援する

フロンティア 21事業

7高校のこんな事業が選ばれました。

各校の取組経過は、インターネットを通して定期的に報告されます。

高等学校	事業テーマ	事業の特色
尾道北	ONOKITAアクティブセンチュリープラン —尾北からの提言—	新しい教育について、オープンスクールや地域交流事業などを通じて、学校から地域に向けて積極的に情報を発信。
忠海	変化の時代に対応する普通科高校をめざして	大学、企業、産業界などと連携し、21世紀を生き抜く生徒を育成。新しいカリキュラムを創造し、教科・科目のシラバス(年間指導計画)を作成。
世羅	地域に根ざした学校づくり—世代間ネットワークの構築—	「世代間ネットワーク」をつくり、世代を超えて、学ぶことに感動し、生きる喜びを共有できる学校を創造。「世羅学びピア」を開催。
油木	「生きる力」をはぐくむ特色ある地域連携活動	地域と連携し、教育コミュニティを形成。社会福祉、青少年育成、自然環境保護活動などにかかわる様々な活動を行い、開かれた学校づくりを推進。
宮島工業	生涯学習の観点に立った学校地域連携事業	地域開放講座などを実施し、地域と交流。スペシャリストを育てるため、バック体系(資格取得に必要な科目をまとめたもの)のカリキュラムを編成・実施。
西条農業	地域に根ざした交流・発見・創造「フロンティア西農市民農園」 ～「食程・農業・環境」の情報発信活動をめざして～	「フロンティア西農市民農園」で、地域との交流を深め、農業を身近に感じ、自然と接することによって、新たな地域文化を創造。
因島	因島高校フェア in しまなみ海道'99	地域の中で始ってきた「スポーツ」「芸能」「研究」などの学校文化をより発展。「因島高校フェア」の企画・実施を通して、生徒のオリジナリティ・バイタリティを育成。

第11回全国生涯学習フェスティバル

まなびが創る 新たなかけ橋

まなびピア広島'99

開催期間／平成11(1999)年10月7日(木)～11日(月)

開催地／広島市、呉市、福山市、庄原市、東広島市、しまなみ海道地域(尾道市、因島市、瀬戸田町、向島町)

学ぶ楽しさ生かす喜び

まなびの祭典「まなびピア広島'99」を開催します。
魅力あふれるイベントをたくさん用意して、あなたの参加をお待ちしています。
「まなび」ことの楽しさを存分に味わえますのでぜひ、行って、見て、体験してください。

東広島会場

- ひがしひろしまサイエンス劇場 10/9
- 地域でできる心の教育シンポジウム 10/9
- 第9回市生涯学習フェスティバル 10/9・10

広島会場

- タノシピット・フェスティバル'99 10/10・11
- ひろしまの公民館50周年記念事業 10/11
- 平和アピールMANGA展 10/9～20

呉会場

- 生涯学習フェア 10/9～11
- フォーラム家庭教育inひろしま 10/7

生涯学習見本市・体験広場

- 生涯学習見本市／県立総合体育馆 10月7日(木)～11日(月)
200以上の団体が楽しく役に立つ学びの情報。
成果を展示・発表します。(体験できるものも多数あります)
- 生涯学習体験広場／広島市ファミリープール、ハノーバー庭園等
36団体・グループがチャレンジ遊び、絵画、絵てがみ、陶芸、七宝焼、も塗
つくり、ケナフで紙づくり、乗馬など多彩な体験教室を実施します。



生涯学習のマスコット“マナビィ”

庄原会場

- 西宮備北丘陵公園秋まつり 9/15～10/24
稽古体験・パラグライダー体験ほか
- ひほく・まなびフェスタ
ひほく・まなびマーケット 10/9・10

福山会場

- ふれあい祭り 10/10・11
- ネイチャーゲーム
「地球と遊ぼう 自然と遊ぼう」 10/9・11
- 世界遺産シンポジウム 10/9

しまなみ海道会場

- 尾道市／99瀬戸内しまなみ大学シンポジウム 10/11
- 因島市／西農大会まなびピア広島'99 10/10
- 瀬戸田町／ハートフルフェスティバル'99 10/11
- 向島町／子ども図書まつり 10/9・10

お問い合わせ先

第11回全国生涯学習フェスティバル 実行委員会広島県事務局

T730-8514 広島市中区基町9-42
(広島県教育委員会生涯学習課内)
TEL 082(228)2111 (内線5015)
FAX 082(212)3331

新弥生紀行

——牛歩呼の知らなかった日本列島——

いまからおよそ2000年前の日本列島への旅をイメージした企画展です。この時代は弥生時代と呼ばれていますが、日本列島の各地には、皆さんが教科書で習った弥生文化とは異なった独自の文化を担う人々の生活がありました。邪馬台國の女王・卑弥呼さえも知らなかつた日本列島への旅に、皆さんをご案内します。

9/14(火)
11/5(水)



企画展 一般 700円(560円)

高校・大学生 620円(410円)

小・中学生 350円(280円)

※()は前売り及び団体20名以上

※なお、11月3日(水)は文化の日のため入館料は無料になります。

広島県立歴史博物館 TEL 0849(31)2613 人面付土器(群馬県有馬郡出土)

第51回広島県美術展

The 51th KENBITEN-Annual Competition of Art

県民の創作活動の奨励と懸賞の機会を提供するための公募展。

一般 500円(400円)

高校・大学生 300円(240円)

小・中学生 100円(80円)

※()は前売り及び団体20名以上 TEL 082(221)6246

10/5(火)
10/24(日)

開設20周年記念特別企画展

「くらしと道の歴史」

中国山地の鉄・塩・銀の道



休館日 毎週月曜日(ただし10月11日は開館)

一般 400円(320円)

高校・大学生 300円(240円)

小・中学生 200円(160円)

※()は20名以上の団体

※なお、11月3日(水)は文化の日のため入館料は無料になります。

石州鉱業(大蔵省造幣博物館) TEL 0824(66)2881

入館料

一般 400円(320円)

高校・大学生 300円(240円)

小・中学生 200円(160円)

※()は20名以上の団体

※なお、11月3日(水)は文化の日のため入館料は無料になります。

石州鉱業(大蔵省造幣博物館) TEL 0824(66)2881

家族で遊ゆうホリデー

おでかけハイ

地図の見方

内 内容

外 参加対象者

内 時間

外 場所

内 中込先

外 問い合わせ

地図について詳しく説明ください。

内には、育・育・ろう、養護学校の児童・生徒などを含みます。

外の表記がないものはどなたでも参加できます。

10月30日(土)	10月31日(日)	11月1日(月)	11月2日(火)	11月3日(水)	11月4日(木)	11月5日(金)	11月6日(土)	11月7日(日)	11月8日(月)	11月9日(火)	11月10日(水)	11月11日(木)
開催地 出発地 開催期間 開催時間 料金 備考												
開催地 出発地 開催期間 開催時間 料金 備考												
開催地 出発地 開催期間 開催時間 料金 備考												
開催地 出発地 開催期間 開催時間 料金 備考												